

令和3年度 事業計画

1 基本方針

生涯現役社会が叫ばれるなか、シルバー人材センターは、働く意欲のある高齢者にとって魅力のある組織となり、その者の受け皿となることが重要です。

現在、全国シルバー事業協会では令和6年度までに全国シルバー会員 100 万人を目標に活動を展開中ですが、コロナ禍や定年延長等もあり、琴浦町シルバーでは会員が減少しており、引き続き、会員をはじめ役職員が一体となって、知人・友人に入会を働きかけるなどの取組を強化する必要があります。

これと並行して、就業開拓と会員が希望する仕事とのマッチングを行い、就業につなげていくことが求められます。

また、活動の基礎となるのはセンターの安定的な財政・事業運営を図ることであり、これには琴浦町並びに国の支援は欠かせないものです。引き続き、町への支援要望を実施していきます。

さらに、町や鳥取県シルバー人材センター連合会とも連携・協働しながら、新たな分野の就業開拓を図り「地域社会の支え手」となるセンターを目指します。

そして、この実現に向けて「自主・自立・共働・共助」の共通理念のもと、安全・適正就業を最優先にコロナ禍の中ではありますが、会員のコロナ感染症防止や健康維持にも努め、無理のない働き方を実践していきます。

このため、次のことを基本の柱とし事業を進めます。

- (1) 安全・適正就業の推進
- (2) 就業機会開拓及び多様な働き方の推進
- (3) 運営体制・財政基盤の充実
- (4) 会員の拡充及び技能会員等の拡大
- (5) 情報提供及び普及啓発活動の推進
- (6) 地域社会貢献の取り組み

2 事業実施計画

(1) 安全・適正就業の推進

前年度は当シルバーにおいて、賠償事故1件、傷害事故4件が発生しました。就業に係る事故を防ぐには、「安全はすべてに優先する」、「安全無くして就業なし」の意識を会員が強くもち、些細な事でも見過ごすことなく、安全確認しながら作業を進めることが重要です。今年度は事故ゼロを目指して、以下の対策に努めます。

ア 安全・適正就業委員会を中心に安全就業パトロールの実施、安全就業研修会の開催、さらには県シ連が主催する安全・就業研修会に参加し安全就業意識の向上に努めます。

イ 職群班の班長は「安全・適正就業推進計画」を念頭に置き、就業時の服装、道具、作業の仕方、水分補給、休憩等に気を配りながら、安全就業に努めます。

ウ 新規の依頼については、事前に現地確認等を十分に行い、危険を伴う業務については受注しないこととします。

受注した場合には、可能な限り発注者とシルバーとで現場を確認し、危険箇所や注意点等を両者で共有することを徹底します。

また、派遣労働に該当するものであれば、就業内容、労働条件をきちんと協議し、派遣先職員との不合理な待遇差がないようにします。

エ 就業場所との往復に係る交通事故防止策として、交通ルールを遵守するとともに、時間に余裕をもった行動を心がけるよう促します。

オ 体調不良や病気等により、就業継続が困難となった場合は、健康第一を考えて無理のない働き方に改め、事故の未然防止に努めます。

(2) 就業機会開拓及び多様な働き方の推進

就業機会を確保するためには、新規就業の開拓や創出が求められます。「共働・共助」の理念のもとに、会員自らも就業機会の拡大に努めるとともに、高齢者にふさわしい臨時的・短期的な就業、また軽易な業務内容に留意しながら、就業機会の確保を図ります。

ア 役職員・地域班長・職群班長等を主力とした推進体制により、センターのPRと受注掘り起こしに努めます。

イ 就業機会開拓推進員を配置し、受注の拡大及びシルバー派遣事業、さらに有料職業紹介事業等の取り組みを展開しながら、適正就業に向けた就業機会の拡大を図ります。

(3) 運営体制・財政基盤の充実

公益社団法人として、さらに公益性を重視したシルバー事業の展開を図ります。

ア 地域社会や発注者のニーズ把握に努め、会員の声を反映したセンターづくりのため、理事会・専門部会等の活動の活性化を図り、時代の変化に対応した柔軟で効率的な事業運営に努めます。

イ 町に対して、センターへの補助金の必要性を理解してもらうとともに、常に費用対効果の検証を行いながら自主財源の一層の確保を図るなど、健全な財政運営に努めます。

(4) 会員の拡充及び技能会員等の拡大

会員の拡充のため会員募集説明会の定期的な開催、また、会員の健康づくりやコミュニティーの醸成を図るため、互助会活動を実施します。

ア 役職員、推進員に限らず、会員一人ひとりが新規会員の掘り起こしに努めます。特に受注の多い剪定や草刈、除草等に従事できる会員、今後受注が増えると思われる福祉分野、子育て分野等の仕事等を重点におきながら会員の勧誘に力を入れます。

イ 互助会活動として、会員の親睦グラウンドゴルフ大会、三町（湯梨浜町・北栄町・琴浦町）のグラウンドゴルフ大会等を開催して健康維持に心がけ他町のシルバー会員との交流機会をもちます。

また、会員の親睦を図るため、年1回の研修旅行を実施します。

(5) 情報提供及び普及啓発活動の推進

シルバー事業について、地域社会に広く理解を得て利用を促すためにも普及啓発活動を展開します。

ア 広報紙及び「会員募集・仕事募集チラシ」の全戸配布、さらに町のイベント等の機会を捉えてパンフ等を配布し、仕事・会員募集に努めます。

イ シルバーのホームページを活用して情報提供、情報開示を行います。

ウ 新日本海新聞社をはじめ報道機関へ情報提供を行い、会員活動のPRを行います。

エ 就業機会開拓推進員を中心に企業等を訪問し、請負・委任作業等の周知活動を展開します。

(6) 地域社会貢献の取り組み

地域社会の理解と協力を得るとともに、ボランティア活動をとおして地域社会に貢献します。

ア 会員親睦グラウンドゴルフ大会とあわせて、公共施設での清掃・除草等のボランティア活動を実施します。

イ 「交通安全見守り隊」活動として、小・中学校区ごとの通学路において、会員による交通安全の見守りを継続実施します。